

部長挨拶

早稲田大学バドミントン部部長 内山明彦



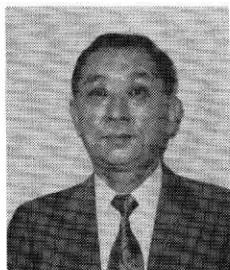
スポーツ界、政界、官界など種々の分野があるが、スポーツ界ほどフェアで実力の世界は少ない。また、別の見方をすると大変厳しい世界である。例えば、会社の役職において、部長になれば通常はこれから下がることはない。また、世界で初めて何かを開発した場合、この"初めて"は決して破られない。

これに比べて、スポーツはどんなに若い人でも、記録を更新すればこの値が新しい記録となる。それために今日の新記録が翌日破られるかも知れない。したがって、正に実力の世界であり、殆どものが客観的な数値で評価される点がフェアである。これにくらべれば、談合などは正に八百長である。さて、大学のスポーツにおいてはさらに条計が厳しく、例えば選手が大学院に進学してしまえば大学に属していても出場権は無い。その結果常に優れた選手が入部しないとその年には成績が下がる恐れがある。つまり、優秀な選手を揃え、しかもトレーニングを怠ることは出来ない。

今回の早慶戦は両校の夏季強化合宿の結果の試合であり、見ごたえのあるものと予想される。各人が持ち得る力を早大限に發揮し、早慶戦にふさわしい試合を行うよう期待している。年に一回の両校対抗の公式戦であり、応援も盛り上がるものと思われる。

会長挨拶

稻門バドミントンクラブ
会長 菊地利明



本年も6月中旬マネージャーから早慶戦の原稿を書く様にとの電話があったが、もう定期戦の準備をする時期かと、年々1年の経過する速さが加速されている様に感じる近年である。

早稲田大学には、小野梓記念賞という賞があって、学術、芸術、スポーツの各分野で優秀な成績を収めた学生、団体に対し卒業式で表彰される様になっている。その選考基準は、バドミントンの場合インカレ2年連続優勝が審査の対象となり、部長の推薦により審査の結果受賞が決定するが、我が部はそれにより初の受賞となった。

この様に、一昨年から昨年にかけて、インカレ2連勝と幸運も手伝って初のリーグ優勝も出来たが、本年春のリーグ戦では最下位入替戦と、安定した実力が保てない現況でもある。

しかし、終わってみれば、男子はどうやら一部残留となり、女子も昇格は出来なかったものの、3部優勝をし、秋へ向けての足場固めは出来た様である。終わりに、両校の選手諸君はこの早慶戦で始まる秋のシーズンの幕開けを、活力ある試合で飾り、すばらしいスタート台となるよう大いに期待している。両校の健闘を祈る。

部長挨拶

慶應義塾体育会
バドミントン部々長 高宮利行



早慶バドミントン定期戦がなければ秋は来ないとばかりに、今年も早慶戦の日がやってきましたね。暑いさなかの合宿や強化練習で、「練習は不可能を可能にする」とばかりに、大汗をかきながら頑張った選手諸君の、成果が試されるときです。両軍選手とも大いにファイトを燃やしてください。熱戦を期待しています。

またO.B・O.Gにはぜひ往年のプレーを再現してください。わたしは、研究休暇のために、昨年は定期戦を応援できなかった分、今年は楽しみにしております。

早慶定期戦が行われる当日に向けて、多くのかたがたのお世話になりました。両校の部員関係者はもちろん、O.B・O.Gの方々、また審判をつとめてくださる他大学の部員の方々、ご支援くださいましたスポンサーの各位に対しまして、深甚の感謝の言葉をおくります。どうもありがとうございました。

会長挨拶

三田バドミントンクラブ会長 岡本圭



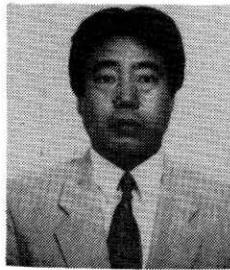
この度小宮前会長の後任として会長に任命されました。非才微力の身ではございますが、全力を尽くす覚悟でございますので、今後ともよろしくご指導を賜りたく存じます。

私が昭和28年バドミントン部に入部しました年が第一回早慶定期戦でありまして、その後殆んど出席させて載っております。早いものでもう42回を数えるに致りました。

今年は日吉に早稲田大学をお迎えして伝統の一戦が行はれます。

現役戦では一部、三部との差はあるとはいえ、日頃の練習とファイトにより、好試合を期待しております。

毎年の事ではございますが、当日朝から晩まで準備、応援、試合、レセプションと一日中参加されていらっしゃる両校O.B、O.G関係者又は現役の皆様に感謝の意を表します。



早稲田大学（昭和47年卒）
バドミントン部監督 今 井 茂 満

今年も早慶両校の現役、O Bが一同に会し競い合う早慶戦がやってきました。

早慶戦を前に、春季リーグでは男子が、1部6位、入替戦で、かろうじて残留、又、女子は3部で優勝したものの、入替戦で敗退という結果は、決して満足の出来るものではなく、チーム全体、部員一人、一人がより一層精進しなければいけない事を物語っています。夏の練習、部員全員、満足の出来る物だったろうか？

早慶戦はいつも両校の真剣な戦いです。

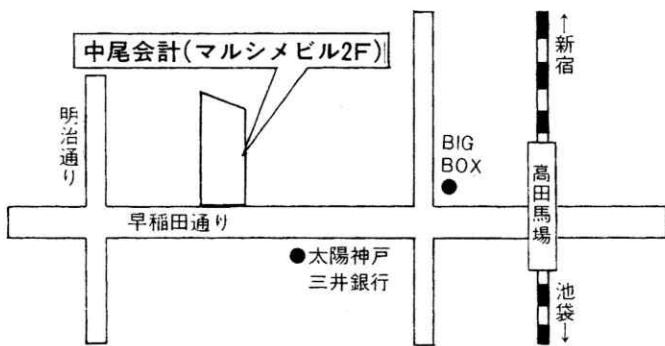
いつも私達に勝ち負けよりもっと大切な事が有る事を教えてくれるのが早慶戦で有ります。そして日頃の鍛錬、努力の大切さ、チーム一丸となる事の大切さ、又それを土台にして、自分の実力を充分発揮する為には、集中力を養わなければいけない事など・・・、早慶戦はいつも戦う上での重要な事柄を再確認させてくれます。又少しの気を抜く事もゆるしてくれません。今年もかずかずの名勝負が展開されると思いますが部員全員に出来れば勝ってもらいたい。これが今年の私の願いです。（特に一年生吉川・樋渡・一戸・桜井は、雰囲気にのまれずがんばってもらいたい。）そして、秋季リーグ戦、インカレに元気で臨んでもらいたい。

慶応の現役、O B諸氏と共に好ゲームを展開し、より友好が深まる事を望みます。

堅実な経営指導を求めている方
税金、就職、住居等悩んでいる方 → ノウハウ教えます。

中尾会計 事務所

東京都新宿区高田馬場
1-17-18 tel 03-3207-3382





慶應義塾体育会（昭和56年政卒）
バドミントン部監督

鎌田 喜士久

第42回慶早バドミントン定期戦開催に際し、心よりお喜び申し上げます。

早いもので昨夏の定期戦より一年が過ぎ、早稲田記念会堂での両校の熱戦が昨日のように脳裏に焼きつき月日の立つ速さを痛感しています。この一年間、両校部関係者、先輩諸兄の暖かいご指導、ご支援のもと今年も慶應、早稲田両校の定期戦が開催できることを大変光栄に感じると共に、この一年間の成果を

集大成する時がやって来ました。

今春のリーグ戦において、塾バドミントン部は、3部優勝を果たし、入れ替え戦決勝においても3-1まで相手校を追いつめあと一步のところまで来ました。残念ながら2部昇格にはいたりませんでしたが、着実に戦力アップしていると思います。ただ、個人競技であるバドミントンが、団体戦として戦う時の難しさを考えさせられ、チーム一丸となって戦うことの大切さを今一度痛感させられました。

この慶早バドミントン定期戦は、独特の雰囲気の中、両校の名誉をかけて多くの名勝負が行われてきました。そしてその一戦一戦で培われてきた伝統が、選手諸君の大きな目標となって、今日あることを忘れずに、また、その戦いの中に本当のチームプレイとしてのバドミントンを見いだしていく一日であってほしいと思います。今年も早稲田大学現役諸君に一丸となって挑んでいく所存ですので、どうぞよろしくお願ひ致します。最後に、早稲田大学バドミントン部の今後のご健闘とご幸運をお祈り申し上げます。

祝 早 慶 定 期 戦

内 科・神 経 科・精 神 科

医療法人 社 团 三 恵 会

西 ケ 原 病 院

北区西ヶ原2-46-9 電 話 03 (3917) 6561

早慶戦に寄せて

早稲田大学社会科学部 昭和45年卒 近藤繁

42回目の早慶戦の開催おめでとうございます。私の学生としての最後の早慶戦は昭和44年、第17回でした。慶応の同期の主将であった佐藤君とのシングルスの試合が思い起こされます。将来負けず嫌いでしたので「負けたくない」の一心でプレイしたことを今も鮮明に思い出すことが出来ます。早慶戦で経験した試合は全て、試合が終わった後にすがすがしい気持ちになり、真剣勝負なのにどうしてだろうかと考えたこともあります。往々にして、試合前から各組合わせの勝敗がかなり確立で予想されてしまい（当然私が負けるという予想が多かった）、コートに入って対戦相手と握手をしたときには、心が澄んで頭は空っぽ、集中するのはこういう事なのだななどと考えたりもしました。早慶戦が私に與れたこの舞台で私はとても生き生きとした事を憶えています。

さて、私が大学を卒業して25年目、ホームカミングディー（大学主催で卒業後25年目を迎えるOG、OBを大学のキャンパスに招待します）に招待を受けます。卒業をした大学とかなり深い関係を継続するか、又は運動部等サークル活動をしていない人にとっては、25年目にして卒業以来初めて大学を訪ねる方もおられると思います。ところが我々はなんと「早慶バドミントンをしたことがある」だけで2年に一度の「ホームビジディングディー」が早慶戦の開催と共に叶えられます。

慶応の現役の皆様、OG、OBの皆様のご活躍をお祈りいたしますと共に、早稲田の現役の諸君、慶応の皆様は本当のライバルで本当の友人です。集中した試合と意義ある交歓を期待します。

早稲田大学第一文学科 平成4年卒 金田恭子

第42回早慶バドミントン定期戦、おめでとうございます。

最近は両校ともに女子部員の確保には悩まされているというのが実状だと思います。私が入部しました時は、新入部員を含めて10人という恵まれた環境にありました。さらに初の春季リーグでは選手として出場し、2部優勝、1部昇格。そして関東選手権を終え、夏の厳しい練習。無我夢中でやっていたためだと思いますが、あまり詳しい事は覚えていません。ただ、早慶戦を前にしてからの練習の何とも言えない雰囲気。そして開会式で選手紹介をされた時の、あの震えは忘れられません。「早稲田大学」を背負っているんだという、それまでに感じたことのない重圧。そしてこの場に立っている自分を誇りに思っています。

この時の気持ちが、その後の4年間の試合で精神的に私を支えてくれた事は言う迄もありません。社会に出て2年半ですが、早稲田大学バドミントン部で得たものの大きさを日々痛感しています。あっという間の4年間です。是非、抱えきれない程の大きなものを得て、OB、OGになって下さい。

最近仕事にも慣れ、時間的に余裕も出来てきましたので、現役に戻った気分？でバドミントンをしています。色々な試合にも出場していますが、やはりあの頃の何とも言えない興奮は味わう事が出来ません。

早慶両校の選手の皆さん、あの頃の興奮を思い起こせるような好試合を期待しています。以上

慶早戦に寄せて

慶應義塾大学法学部 昭和36年卒 小杉良雄

一年の経つのは早いもので今年も慶早バドミントンの日がやってきました。と共に今年も「秋が来たか」と思うのです。慶早戦と言えば（早慶戦と言った方がなんとなく言い易いのですが）リーグ戦、インカレ等公式戦に並ぶ両校にとっての大変な且華々しいビッグイベントであり、プレーヤーであれ応援者であれ直接参加する者にとっては誇りと幸せを感じるものであります。34年前の私も一当時はマネージャー戦というものが設けられ、上手下手に拘らずシングルの一番最後に組合せされました。——準備に忙しい間をぬって真陰に練習してのぞんだことを覚えています。確かにその時の相手は前田さんで場所は記念会堂だったと懐しく思い起されます。ともあれ卒業以来ラケットを振ることはまれで、一昨年最新式ラケットを手に会社のバド部の練習に顔を出し、試しにハイクリー、スマッシュに挑んだところ空振りを数回し格好悪いやらガックリくるやら（残念ながらヒッティングポイントに来るまで待てないんです。）まして我がアキレス腱のことを考えると「万一全社を長いこと休んだら大変」と動きにブレーキがかかり、ドロップショットを無理して捕るなどとはとてもとても・・・・。

今年のOB戦も参加せず、応援席に坐りきっと何時まにか力が入り声が出て終る頃には（館内の暑さも加わり？）グッタリするのではないかと思います。それでも都合をつけ日吉に足を運び、後半のビールによる旧交を暖める会を楽しみに参加するつもりです。どうか現役の諸君にはこの青春のひと駒に若き血を燃やし印像に残るファイトプレーを見せてください。特に塾の諸君には早稲田の胸を借りながらも、根張り強くチャレンジし、ヒョットしたら勝って我々を喜こばしてください。

最後に両校バドミントン部の更なる発展を心より祈っています。

以上

慶應義塾大学法学部 昭和55年卒 波多野 美智子

第42回早慶バドミントン定期戦をお迎えとの事、おめでとうございます。

私が卒業致しましてから、早や15年が過ぎました。私共の時代は、女子の部員が少なく、入部した時には4年生の方が1人いらっしゃるだけで、女子部は部員不足に悩まされていました。そんな事で、1年生の時から早慶戦には出場させて頂きました。当時は早稲田大学に強い方がいらして、全く歯が立たなかつたと記憶しております。

私達が4年になり、始めて一年生から全学年が揃い、春には一部リーグに昇格することができました。この年は、今年のような就職難の年で、就職活動に走り廻りすぎて？最後の早稲戦に出して頂けなかつ事も、悔しい思い出として残っております。

現役の時にはあまり感じませんでしたが、こうして振り返って見ますと、早慶戦は私の中で何よりも印象深く残っているようです。早慶戦という名の響きからでしょうか。慶應義塾大学、早稲田大学という大学に在籍し、歴史と伝統ある早慶戦に出場できることは、本当に幸せな事なのではないかとも感じます。

これからも両校がいまでも良いライバル校でありますように、両校バドミントン部のますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

早慶戦に寄せて

早稲田大学人間科学部 平成6年卒 佐藤嘉伸

早稲田の学生と慶應の塾生とが、1年に1度会するこの早慶バドミントン定期戦が、今年もまた開催されることを嬉しく思うとともに、名勝負が繰り広げられることを期待しております。

この早慶バドミントン定期戦は、後にひかえる秋季リーグ戦、全日本インカレと続く第1歩の試合となるべきものであります。後輩諸君へのはげみとして下さい。

早慶戦といってまず思い出されるのは、リーグ戦、インカレとは違ったその試合の雰囲気と応援部の応援による盛り上がりのことでありましょう。その雰囲気の中においても、早稲田のバドミントンを、そしてその実力を遺憾なく発揮し、快勝して勝利の美酒を存分に味わってほしいと思います。

最後に、早慶両校のみなさんへ、今大会が素晴らしい大会となるようご健闘を心よりお祈り申し上げます。

花は桜木 バトミントンは早稲田
彩は紅 米は豊田屋



慶早戦に寄せて

慶應義塾大学法学部法律学科 平成6年卒 安達憲瑞

伝統ある早慶戦も第42回を迎えることになり、誠に喜ばしく存じます。

私の早慶戦での思い出といえば、慶応が2連覇を成し遂げた大学に入学して初めての時の事です。

試合に勝ち、レセプション後の集合の際主将は、「みんなありがとう。」といって涙を流しておられました。その時は何もわからず早慶戦を迎えた私でしたが、早慶戦に向ける先輩方の思いいれの深さとチームが一丸となって得た勝利に非常に感動し、自分もいつか早慶戦で勝利をおさめ後輩に感動を与えるような試合にしたい、そう思ったものがありました。

早慶戦は、誰もが主役になりうる素晴らしい試合だと思います。目立たなくはありますがマネージャーの方々も大変な苦労をしてこの定期戦を運営しておりますし、試合にでれない部員の応援も非常に大事な事です。リーグ戦にでれなかった部員がこの早慶戦に出場し、勝つために猛練習をつみ、彼らがヒーローになることさえあります。一人一人が主役のつもりでチーム全体で早慶戦を盛り上げ、そしてどんな形にしろ、私がいつか受けたように、誰かに感動を与えられるような試合にして欲しいと思います。後輩に早慶戦の素晴らしさを語りついでいって下さい。

さて、慶応はこの3年間準優勝に甘んじておりますが、今年はぜひ勝利をもぎとって欲しい。学生トップクラスの早稲田をくだし、秋リーグにつなげていって欲しいと思います。

最後に慶早両校の選手とも、この素晴らしい試合に参加できることを誇りに頑張って下さい。御健闘をお祈り申し上げます。

塾生の憩の場…

部員会に！ 其の他の会合に！

山 食

西校舎地下一階

TEL(3453)5971

主将抱負

早稲田大学バドミントン部主将 本田 和 裕

今年も早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年で42回目を教えるこの歴史ある大会に主将として出場できることに最高の名誉を感じるとともに主将として我が部に勝利をもたらさなければならないという責任感を強く感じる次第であります。

さて我が早稲田大学バドミントン部は昨年の秋、インカレ優勝を果たしましたが今年の春季リーグでは男子は一部最下位、女子も三部優勝したものの二部復帰は果たせず、主将としての不甲斐なさを痛感しています。しかし、この春リーグの屈辱をバネに二回の夏合宿を行い、秋のシーズンに向けて体力的にも精神的にも技術的に確実に進歩したと確信しております。歴史あるこの早慶戦において勝利を納め、秋季リーグ、インカレとはずみをつけたいと思います。

慶応の諸君、お互いに日頃の練習の成果を十分に発揮してスポーツマンシップにのっとり正々堂々と悔いのないプレーをするとともに、この伝統ある早慶戦に新たなる1ページを我々の手でつくり上げようではないか。

最後になりましたが、毎年応援激励して頂く、OB、OGの皆様に厚く御礼を申し上げ第42回早慶バドミントン定期戦が無事に開催されることを願って、主将抱負とかえさせて頂きます。

早稲田で一番コンパの多い店
早稲田で一番諸君に親しまれている店
早稲田老舗

金 城 庵 本 館

天ぷら・そば・うなぎ

グランド坂下・角

TEL.3203-4591

3203-5591

主将抱負

慶應義塾体育会バドミントン部主将 立田 善一

今年も伝統ある慶早バドミントン定期戦を無事迎えることになりました。今年で20回目の開催となりました。この大会に、慶應義塾の部員として出場できることを大変誇りに思うとともに、主将として、立田善一が負けている我が部になんとしてでも勝利をもたらされなければならないという責任を強く感じています。

われわれ部員一同は、鎌田監督のもと、春から練習につぐ練習を重ねてまいりました。その結果、春季リーグでは3部一位になり、入替戦で大東大に逆転負けを喫してしまいましたが、「もう少しだ」という確かな手ごたえを感じました。この気持ちを持ち続け、日吉での夏合宿を二度こなし、チーム全体の底上げを目標に部員一丸となってがんばってきました。

この歴史ある慶早戦において勝利を収め、勢いをつけ秋リーグで2部復帰とはずみをつけたいと思っております。

最後に、早稲田の諸君、お互いに全力をだしきり、悔いのないプレーをしようではないか。そして我々の戦いを慶早の歴史に刻みこもう。慶應の底力を今年こそお見せします。

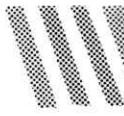
祝 早慶バドミントン定期戦

記念品・催物・販売促進等の機会に、オリジナル デザインの
スカーフ・ハンカチーフ・エプロンなどを企画なさいませんか！

株式会社 萩原 〒231 横浜市中区太田町1-9 TEL.(045)651-1406(代)

OGIWARA & CO., LTD.

WASEDA



主将
本田 和裕

教4 熊本商大付属
豪快なスマッシュ、多彩
なギャグ、センスあふれる
ボケで敵を惑わす今年
度主将の活躍に期待!!



副将
吉新 裕司

教4 宇都宮短大付属
副将の数々の伏線を張り
巡らせた巧みな話術と奇
怪な行動は、獲物を逃が
さない蜘蛛の巣のようだ。



主務
菅野 智宏

法4 福島

人一倍合宿に対し意欲的な我が部の主務は、おそらく今年も合宿で大忙しだろう。



黒河内 恵子

人科4 伊那北

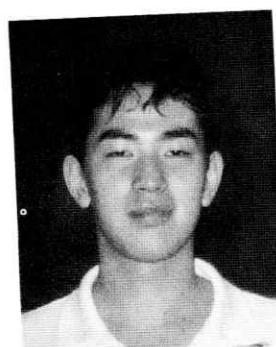
長野から上京してはや4年、ダイエットにも成功し、ますますスーパーにおなりになりました。



山口 潤

人科4 桑名

バドミントンを始めてはや4年、私もう立派なバドミンターよ♡がんばるわよ、じゅん!!



石本 明男

人科3 金沢市立工

体格に似合わぬ素早い動きを見せる彼は、月に二度も引っ越す素早さも見せてくれた。



荻原 義弘

理工3 千里

関戦で慶應の小林君に勝って自信をつけた荻原。キレのあるショットと時折発する奇声に注目。



副務
野村 亮

理工3 早大学院

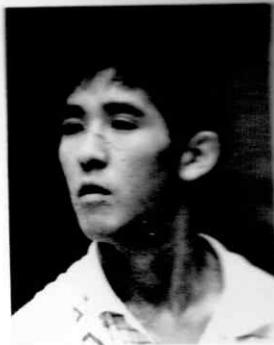
今年度副務の彼は理工らしい頭のキレを見せるが酔った時の“キレ”もかなりのものである。



水澤 直哉

人科3 札幌第一

昨年の活躍は小豆沢に出没した彼の服に良く似た服を着る女性に頼るところが大きかったらしい。



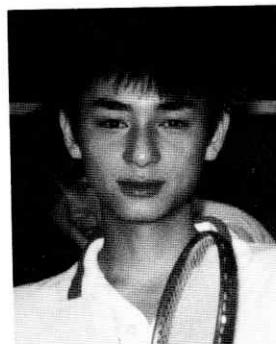
東洋大二
一年生。前回大活躍
の後、今年も活躍。
年次生会入選者。



中島 大介

二文2 武藏野北

昨年養老のトイレを破壊した彼も2年となり落ちついたようだ。しかし、あだ名はタイソン!!



西田 渉

人科2 札幌第一

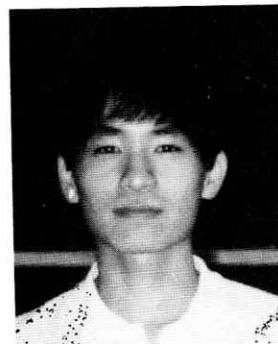
昨年何かとホモ説が囁かれた彼は、誤解を解くことで頭が一杯らしい。



野津 和也

理工2 松江北

今年一人暮らしを始めた彼だが、青春を謳歌した昨年の面影が何故か感じられない。



満富 洋隆

教2 早大学院

夜のバイトの方がお忙しい彼は、新歓で救急車をチャーターしたらしい。

那北
や4
成功
バーに
。

市立工
早い動
月に二
まさも見

早大学院
は理工ら
見せるが
レ”もか
る。



小山 幸一

教 I 大宮北

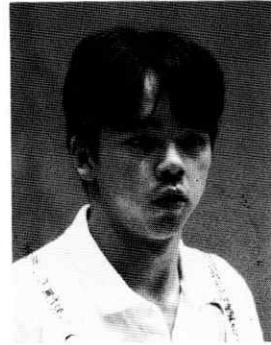
自称「頂点を目指す男」。しかし彼の一風変わった行動は部員を混乱させるばかりである。



多田 光宏

一文 I 藤島

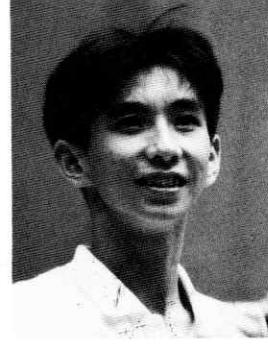
福井で“ブイブイ”言わせていた彼。上京してまづ手始めにジュリアナを制覇したらしい。



樋渡 順也

教 I 常総学院

なで肩と猫背が売りのモサい新人。しかしプレーでは一味違うテクニシャンぶりを發揮する。



吉川 大助

人科 I 高松商

リーグ戦ではノミの心臓を發揮してしまったこの男だが、飲み会では大物の片りんを見せている。



一戸 和美

社 I 常総学院

ししゃものような脚を武器に春リーグで大活躍。中学生のような顔と声で相手を欺く。



櫻井 宏子

人科 I 金沢二水

妙なフェイントは石本譲り。ふてぶてしい態度、なめたプレー、変なつよがりも石本譲り。

KEIO



主将
立田 祥章

法4 高知学芸

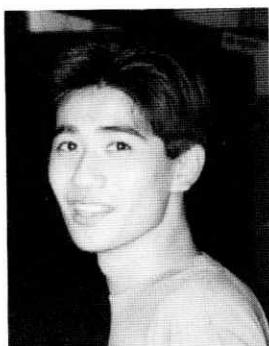
とうとう主将になった彼は、「もうリーグで使わぬっ！」と部員にプレッシャーをかけまくる。



小島 美和

経4 慶應女子

食いしん坊の女子部を引っぱる彼女もやっぱり食いしん坊？！「今年は勝利をいただきます。」



主務
山中 喜一郎

総3 新宿

「俺は忙しいんだよ！」
と言つてゐる彼は暇さえあ
ればしゃべっている。藤
沢デカチン伝説健在。



副将
清水 聖

法3 桐朋

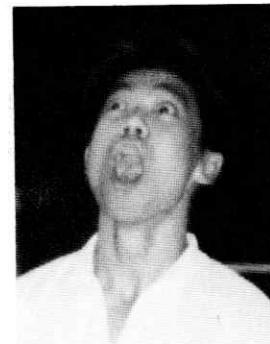
影の支配者として君臨す
る彼も酔うとただのだだ
っ子。「お前らちゃんち
やらおかしいよ。」



副務
佐々木 仁

文3 桐朋

敏腕副務として部を運営
する彼の時折見せる短パ
ン姿は妙にセクシーで印
象的だ。



三富 彰雄

経3 慶応

夜中に酔つて電話したた
めおとずれた危機を乗り
越えた彼はもう無敵のウ
エイト隊長です。



小林 雅史

政3 慶応

最近ようやく本物の愛を
知ったためかプレーもブ
ラックな会話もますます
さえわたっている。



鈴木 浩樹

総3 藤枝東

日本人離れしたほりの深
さのために時々ケンカに
巻き込まれ電車で記憶を
なくしちゃうらしい。



滝川 愛子

文2 淑徳与野

本塾に秘密兵器として航空部から迎え入れられたが歓迎会で墜落してしまったただのガキ。



本塾は一
王二
淑徳と野
本塾は一
王二
淑徳と野
できて歓迎会で、飛行
はやく。本塾に引かれて



西村 浩生

法2 慶應志木

北海道自転車一周という実績をひっさげ突然現わされた彼は地をはうフットワークを身につけた。



有沢 史子

政2 戸屋

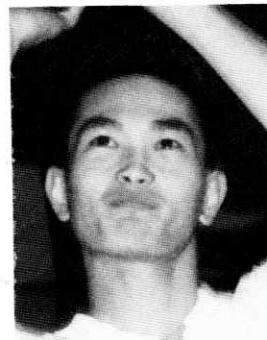
あい変わらずマイペースの彼女はバドミントンの実力とほっぺたの肉をどんどんつけてきた。



萩原 香

政2 奈良

激動の去年を生き残った強者だけに練習中も笑顔は忘れない。「ふみ～、パフェ食べに行こっ。」



吉野 健太郎

理2 北野

今年初めに頭を丸めて開眼。彼のプレーも坊主頭も多数のファンを魅了してしまった。



大越 岳

経 I 慶応

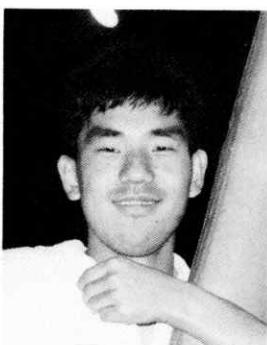
本塾期待の新人。帰宅拒否症候群の彼は11時30分過ぎると宿を求めて日吉をさまよい歩く。



山元 大典

経 I 慶応

本塾期待のお調子者。ビール一杯で狂暴化して不礼者になる。戸籍上では「山本ジョージ」



内藤 良介

政 I 静岡

本年度最強のキャラクターを持ち常に異様な言動で部内の雰囲気を盛り上げる。「でしょ！」



鬼島 孝輔

商 I 桐蔭

お酒を飲むと必ず女性にすりよって行く欲求不満な男。「早稲田女子の皆さん覚悟して下さい」



吉田 健太郎

商 I 愛光

本塾期待の大食漢、今は亡き前主務に生き写しの彼は1日五食は軽いというNICE GUY。



石塚 卓志

総 I 慶応

本塾期待の新人。肌身離さずテーピングとブラックなネタを持ち歩く危険な奴。

応
ビ
不
は

蔭
に
満
皆

応
離
ツ
隙



川野 武久

総一 慶応
いつも不愉快な顔ですが
怒ってる訳ではありません。ハードヒッターのト
トロをヨロシク！

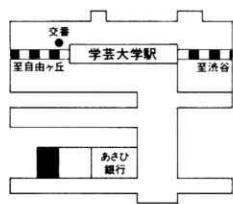


近中 実里

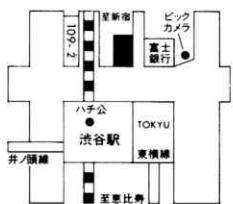
澤川 浩志
本格演技の活躍から、脚本
を得意とする手の良さ
で、アコニティが注目される
セミングを図す。

バドミントンプロショップ ウエンブレー

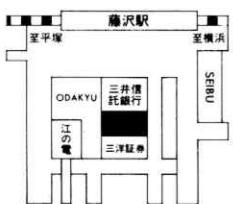
学芸大学
03-3716-2626
目黒区鷺番3-3-4



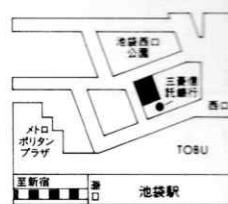
渋谷店
03-3409-6622
渋谷区渋谷1-25-6
第二石井ビル4F



藤沢店
0466-26-7272
藤沢市南藤沢21-6
サンプラザ藤沢ビル7F

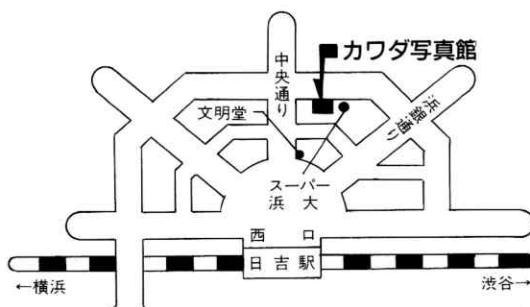


池袋店
03-5952-7070
豊島区西池袋1-14-3
INビル3F



- 卒業記念写真
- 出張記念写真

- 各種証明写真
- 就職用写真



カワダ写真館

〒223 横浜市港北区日吉本町 1-2-7
Tel 045(562)3668(スタジオ)
045(562)3667(自宅)
営業時間 午前9時~午後8時

早稲田大学高等学院メンバー



部長 山口道成
顧問 工藤准司

主 将	千 田 裕 治	出身中学	石 神 井 中	学 年	3 年
副 将	犬 飼 隆 之		高 松 中		3 年
主 務	萩 野 幹 樹		瑞 穂 二 中		3 年
会 計	大 田 崇		松 ノ 木 中		3 年
選 手	小 笠 原 豊		南 ケ 丘 中		3 年
	木 村 隆		山 崎 中		3 年
	平 島 史 峰		府 中 二 中		3 年
	山 本 真 也		美 浜 中		3 年
	渡 辺 雅 人		田 園 調 布 中		3 年

慶應義塾高等学校メンバー



監督	鎌田 喜士久	昭和56年政治卒
部長	遠藤 耕一	慶應義塾高等学校職員
コーチ	小林 雅史	慶應義塾体育会バドミントン部々員
主将	岩崎 信也	天沼 中 3年
副将	平林 大	野川 中 3年
主務	岸本 真一	平山 中 3年
選手	坏 賢	青葉台 中 3年
	岡村 泰正	慶應義塾普通部 2年
	吉光 諭史	霧ヶ丘 中 1年